PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

07-123027

(43)Date of publication of application: 12.05.1995

(51)Int.CI.

H04B 3/06 H03H 15/00 H03H 17/00 H04B 3/23 H04L 25/03

(21)Application number: 05-267148

(71)Applicant: FUJITSU LTD

(22)Date of filing:

26.10.1993

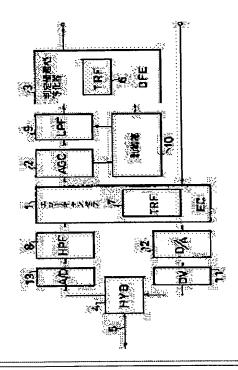
(72)Inventor: TSUNOISHI MITSUO

AWATA YUTAKA KOIZUMI NOBUKAZU

(54) DIGITAL SUBSCRIBER LINE TRANSMITTER

(57)Abstract:

PURPOSE: To reduce arithmetic operation processing and to attain stable pull-in by allocating a same tap coefficient to plural taps of each prescribed number adjacent to each other in a transversal filter. CONSTITUTION: When a 2BIQ code is sent/received via a digital subscriber line 5, an echo canceller 1 (decision feedback equalizer 3) include a transversal filter 6, 7. Then, an echo canceller 1 generates an echo replica used to cancel bypassed transmission signal. Furthermore, the decision feedback equalizer 3 conducts equalization processing to cancel intercode interference of a reception signal. In this case, a same tap coefficient is allocated to taps corresponding to the tailing of the transversal filter among plural prescribed number of adjacent taps. Thus, the characteristic of the echo canceller 1 and the discriminating feedback equalizer 3 is improved without increasing the substantial number of taps.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

出 願 特 平 5-267148 (平 5.10.26)

公 開 特 平 7-123027 (平 7. 5.12)

公 告

登 録_

名 称 デイジタル加入者線伝送装置

2 B 1 Q符号を用いて送受信するデイジタル加入者線伝送装 抄 録 【要約】【目的】 も一部の複数タツブについて、隣接する2個又は3個等の所定数毎の複数タツブに対して 同一のタップ係数を割当てた構成とする。又タップ係数の更新は、所定数毎の複数タップ の何れかのタップ上のシンボルを用いて行う構成とする。

出願人 富士通株式会社

発明者 角石光夫

粟田豊 小泉伸和

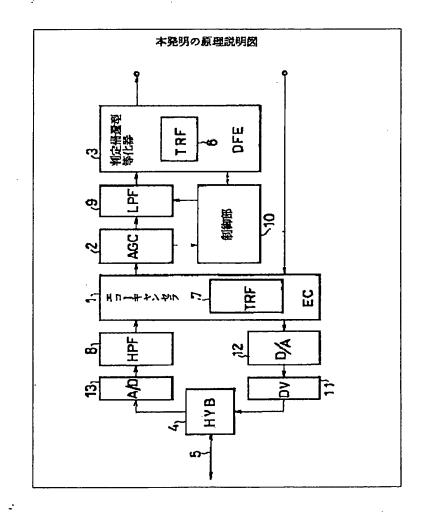
IPC H04B 3/06

H04B 3/23

HO3H 15/00

H04L 25/03

H03H 17/00



請求項 【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくともエコーキヤンセラ(1)と、判定帰還型等化器(3)と、デイジタル加入者線(5)に接続されたハイブリツド回路(4)とを備え、2B1Q符号により前記デイジタル加入者線(5)を介して送受信するデイジタル加入者線伝送装置に於いて、前記エコーキヤンセラ(1)及び前記判定帰還型等化器(3)は、複数のタツプのそれぞれのシンボルに対してタツプ係数を乗算して加算するトランスバーサルフイルタを備え、前記エコーキヤンセラ(1)と前記判定帰還型等化器(3)との何れか一方又は両方の前記トランスバーサルフイルタの全タツプの中の少なくとも一部の複数のタツプは、隣接する所定数毎の複数タツプに対して同一のタツプ係数を割当てる構成としたことを特徴とするデイジタル加入者線伝送装置。

【請求項2】

前記トランスバーサルフイルタの複数のタップの中の隣接する所定数毎の複数タップに対して同一のタップ係数を割当て、且つ該タップ係数を、前記所定数毎の複数タップの何れか一つのタップ上のシンボルを用いて更新処理する構成としたことを特徴とする請求項1.記載のデイジタル加入者線伝送装置。

【請求項3】

前記トランスバーサルフイルタの複数のタツブの中の隣接する所定数毎の複数タツブ上のシンボルを畳込み演算するシフタと加算器とからなる演算論理回路を設けたことを特徴とする請求項1記載のデイジタル加入者線伝送装置。

【請求項4】

少なくともエコーキヤンセラ(1)と、判定帰還型等化器(3)と、デイジタル加入者線(5)に接続されたハイブリツド回路(4)とを備え、2B1Q符号により前記デイジタル加入者線(5)を介して送受信するデイジタル加入者線伝送装置に於いて、前記エコーキヤンセラ(1)は、前記2B1Q符号のシンボル値に十1した値を用いてエコーキヤンセル処理を行う構成とし、前記判定帰還型等化器(3)は、引込時に、全体のタツブ数の中の一部を用い且つ前記2B1Q符号のシンボル値を用いて等化処理し、引込後は、全体のタツブ数を用いると共に、前記2B1Q符号のシンボル値に十1した値を用いて等化処理するように切替える構成としたことを特徴とするデイジタル加入者線伝送装置。

【請求項5】

少なくともエコーキヤンセラ(1)と、判定帰還型等化器(3)と、デイジタル加入者線(5)に接続されたハイブリツド回路(4)とを備え、2 B 1 Q 符号により前記デイジタル加入者線(5)を介して送受信するデイジタル加入者線伝送装置に於いて、前記エコーキヤンセラ(1)は、少なくともジツタによるエコー成分を除去する為のジツタエコーキヤンセラを備え、該ジツタエコーキヤンセラは、前記 2 B 1 Q 符号のシンボル値に十1した値を用いて畳込み処理し、ジツタ発生からの経過に従つてタップ係数を切替える構成と、入力が常に1で且つ前記ジツタ発生からの経過に従つてタップ係数を切替える直流分補正項とを有することを特徴とするデイジタル加入者線伝送装置。

【請求項6】

....

よりなくともエコーキヤンセラ(1)と、判定帰還型等化器(3)と、デイジタル加入者線(5)に接続されたハイブリッド回路(4)と、波形成形ハイパスフイルタ(8)と、フイルタ係数を切替えるローパスフイルタ(9)とを備え、2 B 1 Q 符号により前記デイジタル加入者線(5)を介して送受信するデイジタル加入者線伝送装置に於いて、前記ローパスフイルタ(9)は、前記デイジタル加入者線(5)の長さに対応して前記フイルタ係数を切替えると共に、前記判定帰還型等化器(3)の引込み時と、引込み後とに於いて前記フイルタ係数を切替える構成としたことを特徴とするデイジタル加入者線伝送装置。

【請求項7】

前記ローパスフイルタ(9)は、前記判定帰還型等化器(3)の引込み開始から引込み完了までの間に、前記フイルタ係数を複数段階に切替える構成としたことを特徴とする請求項6記載のデイジタル加入者線伝送装置。

【請求項8】

前記ローパスフイルタ(9)の前記フイルタ係数を2の巾乗数の和に選定したことを特 徴とする請求項6記載のデイジタル加入者線伝送装置。